

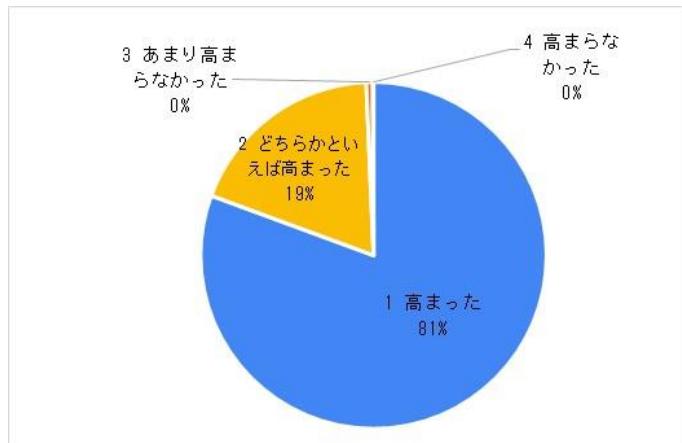
体罰防止に係る意識調査の結果について

「姫路市体罰のない学校園づくりのための検討会議のまとめ（26の対策）」に基づく取組について、意識調査を行った結果を報告する。

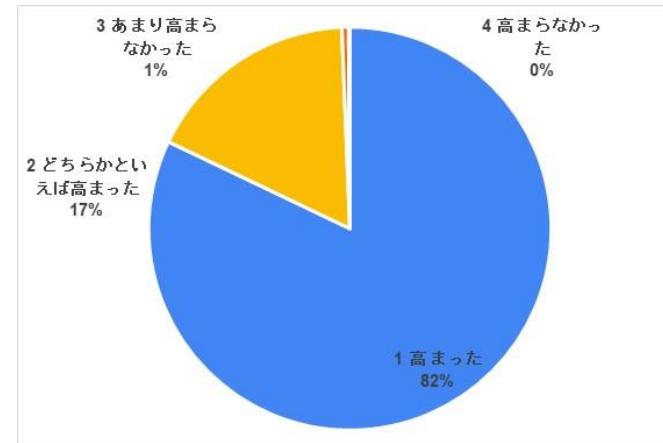
- 1 対象校 全幼、小、中、義務教育、特別支援、高等学校
- 2 対象者 全教職員（回答数 2,798 人）
- 3 回答期間 令和8年1月5日（月）～令和8年1月16日（金）

1-1 体罰等の防止について、意識は高まりましたか

令和6年度



令和7年度

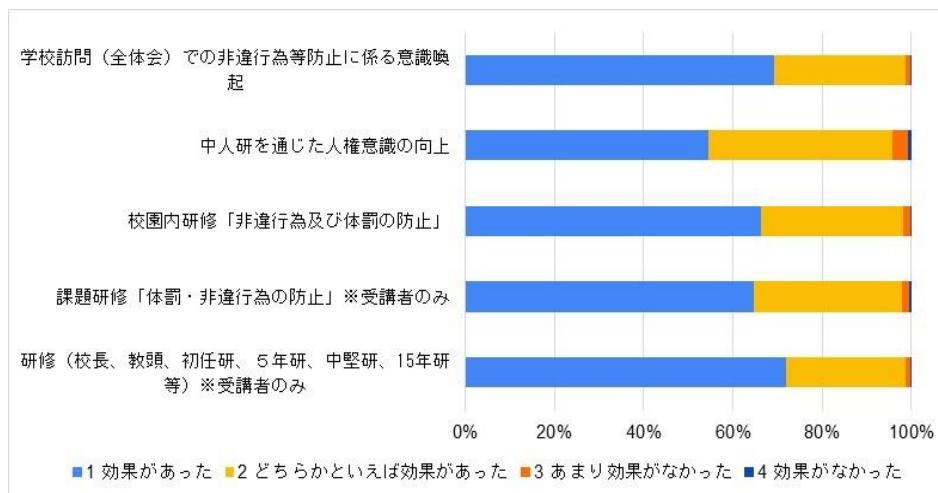


1-1 「体罰等の防止について、意識は高まりましたか」については、肯定的回答率が99%となっており、昨年度と同様、高い数値となった。

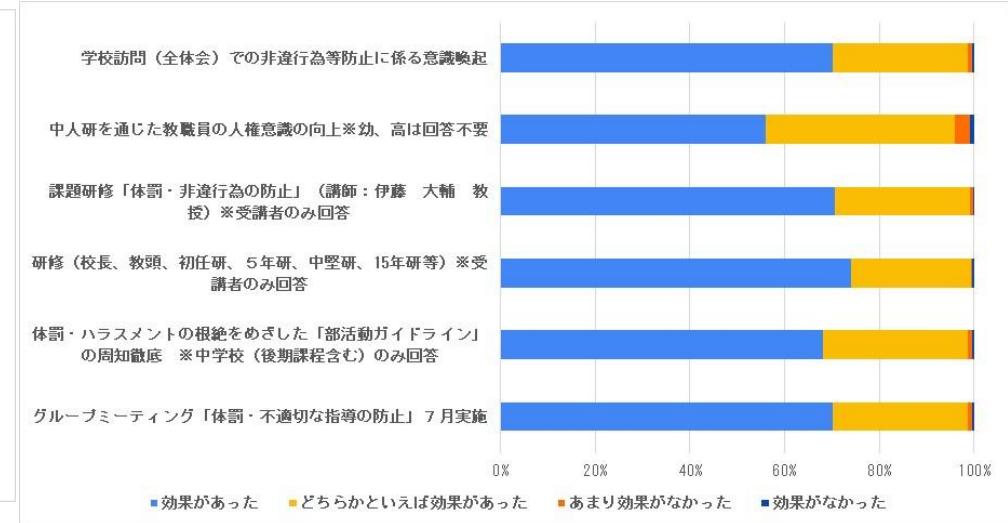
1-2 「体罰等の防止に関する取組の効果について」は、「体罰・ハラスメントの根絶をめざした『部活動ガイドライン』の周知徹底」と、「グループミーティング『体罰・不適切な指導の防止』」を加えて調査した。全ての項目において、肯定的回答率が98%前後と昨年度と同様、高い数値となった。

1-2 体罰防止等の防止に関する取組の効果について

令和6年度

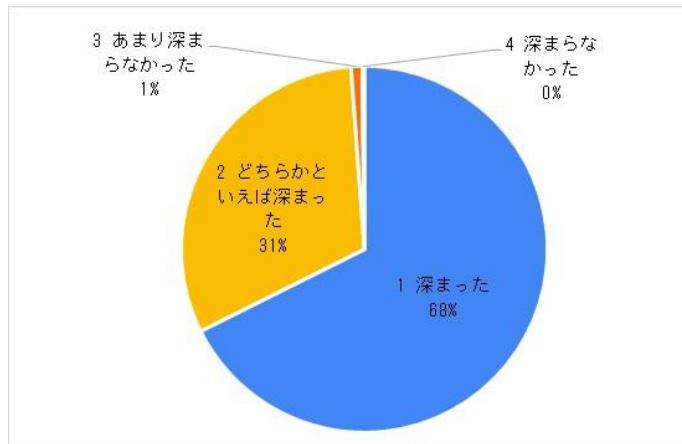


令和7年度

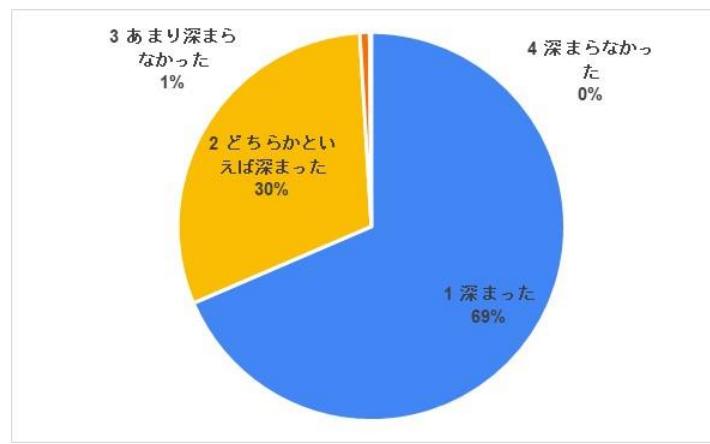


2-1 特別支援教育について、理解は深まりましたか

令和6年度



令和7年度

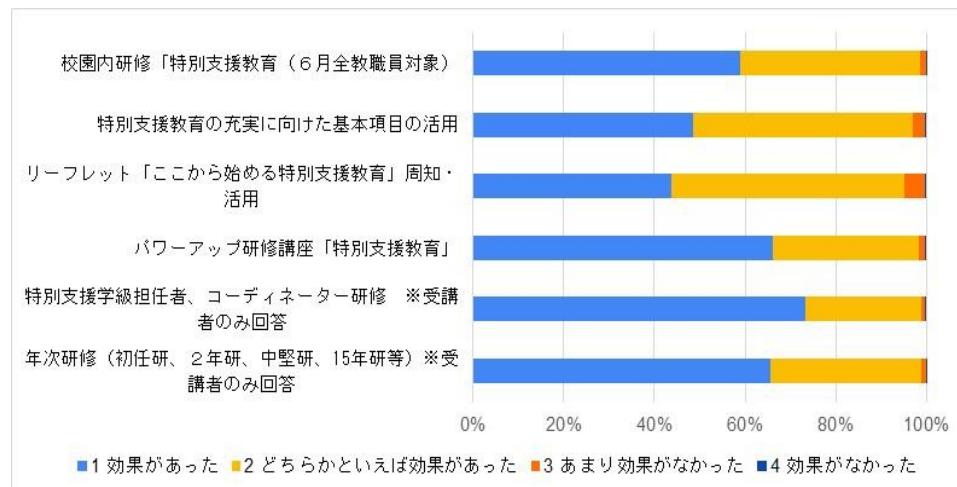


2-1 「特別支援教育について、理解は深まりましたか」との問い合わせに対しては、昨年度と同様、肯定的回答率が99%となった。

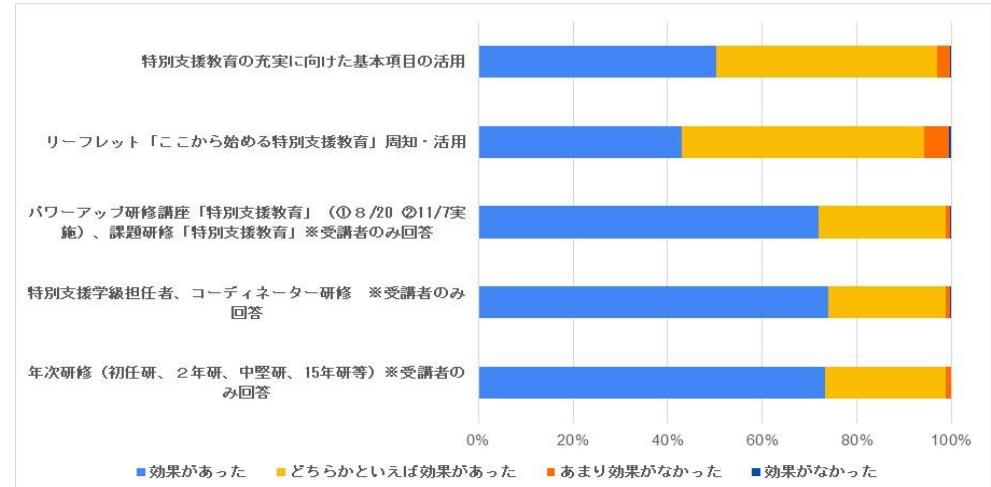
2-2 「特別支援教育に関する取組の効果について」は、昨年度とほぼ同様の項目で調査した。全ての項目において肯定的回答率が90%以上となった。

2-2 特別支援教育の理解を深める取組の効果について

令和6年度

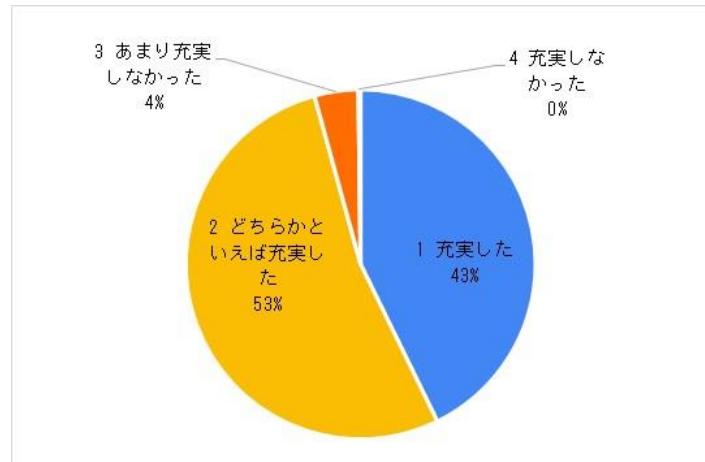


令和7年度

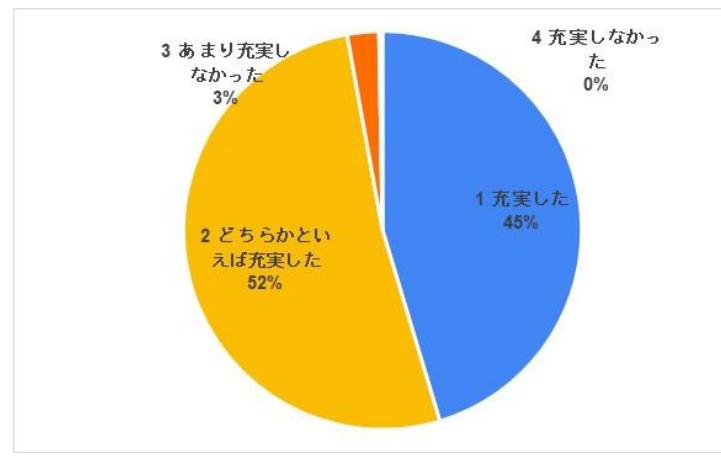


3-1 相談・支援体制は充実しましたか

令和6年度

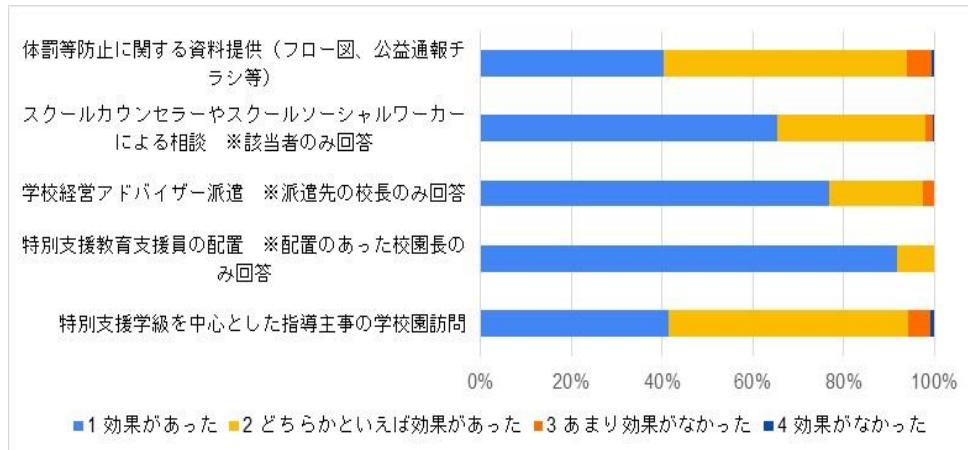


令和7年度

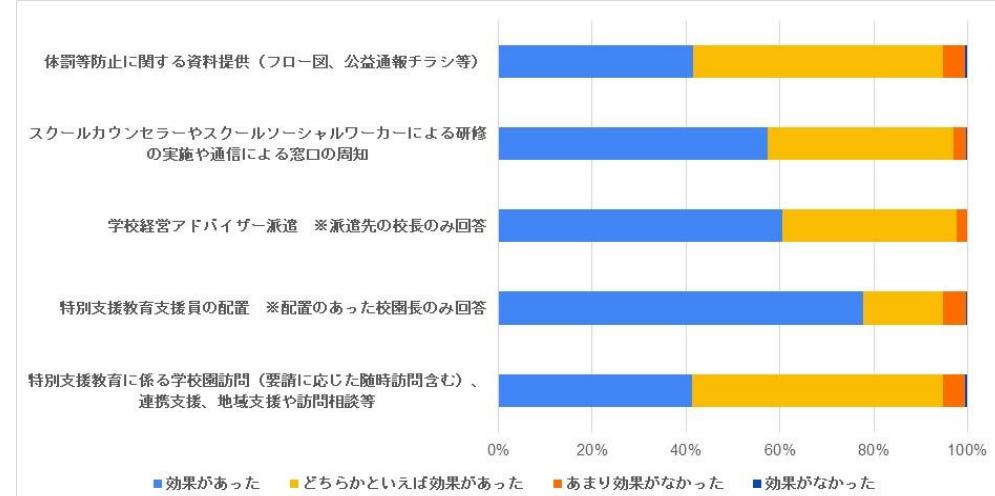


3-2 相談・支援体制を充実する取組の効果について

令和6年度



令和7年度

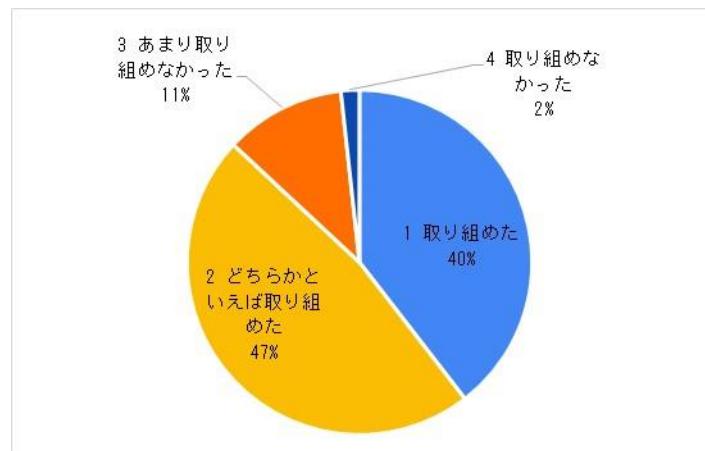


3-1 「相談・支援体制は充実しましたか」については、肯定的回答率が97%で、昨年度と同様、高い数値となつた。

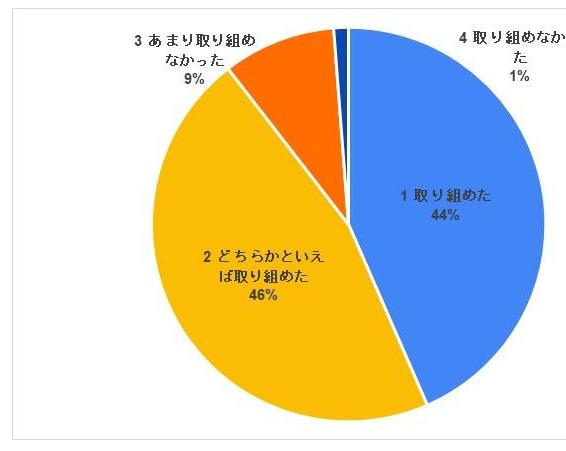
3-2 「相談・支援体制を充実する取組の効果について」は、「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる研修の実施や通信による窓口の周知」、「特別支援教育に係る学校園訪問（要請に応じた随時訪問含む）、連携支援、地域支援や訪問相談等」を加えて調査した。調査の結果、全ての項目において肯定的回答率が90%以上となつた。

4-1 メンタルヘルス（心身の健康）対策について、取り組めましたか

令和6年度

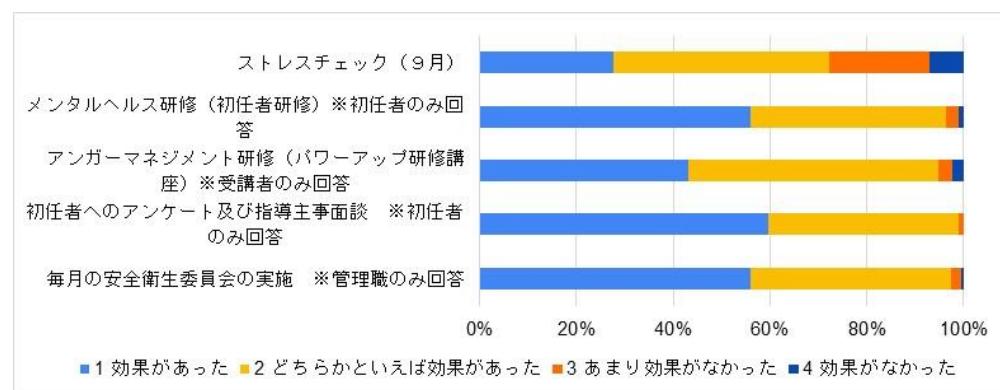


令和7年度

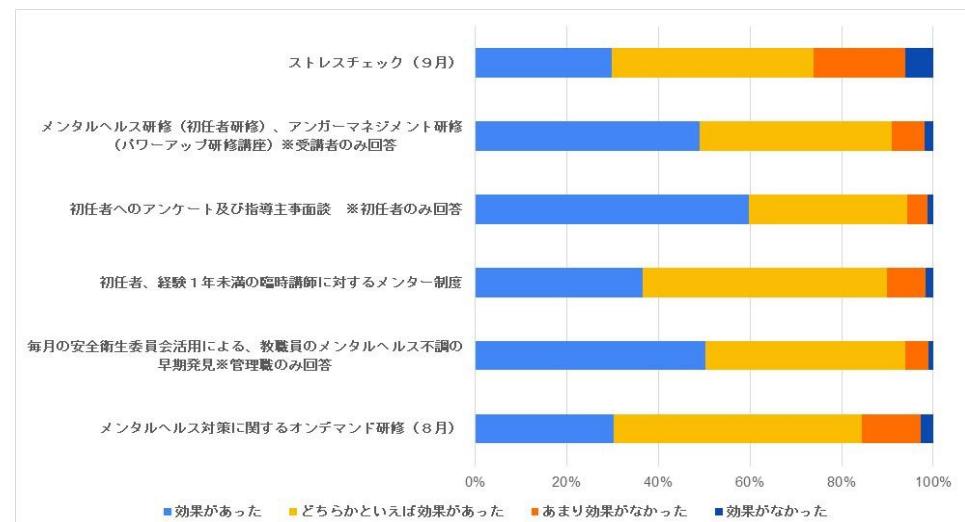


4-2 メンタルヘルス（心身の健康）対策に関する取組の効果について

令和6年度



令和7年度



4-1 「メンタルヘルス（心身の健康）対策について、取り組めましたか」については、肯定的回答率が90%で、昨年度から改善した。

4-2 「メンタルヘルス（心身の健康）対策に関する取組の効果について」は、「初任者、経験1年未満の臨時講師に対するメンター制度」、「毎月の安全衛生委員会による、教職員のメンタルヘルス不調の早期発見」、「メンタルヘルス対策に関するオンデマンド研修」を加えて調査した。調査の結果、肯定的回答率が90%となったが、「ストレスチェック」については70%程度にとどまった。